

令和8年1月5日（月）
令和7年度第2回さくら市地域公共交通会議（書面開催）

〈協議内容1〉

令和7年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金に係る事業評価の実施について

さくら市が実施している、デマンド交通（乗合タクシー）については、国の補助金（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）の交付を受けて運行しています。

補助金の交付を受けるためには、事業評価を実施し、地域公共交通会議に諮り、皆様に承認いただいたあと、毎年1月末までに国（関東運輸局）へ報告することとなっています。

つきましては、別添事業評価案を作成いたしましたので、ご承認をお願いいたします。

令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画／生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

2026/1/●

協議会名: さくら市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
さくらタクシー有限会社	コンタ号・つういんコンタ号 旧喜連川町の全域及び黒須病院(旧氏家町域)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の更なる利便性向上のため、AI技術を活用した運行システムを令和7年2月から導入。 ・HPで広報活動を行ったほか、公共交通マップを作成し、鉄道駅や公共施設など市内各施設に配架し、利用促進を図った。 ・夏休みを中心とした小中学生の利用促進のため、市内全小中学生にチラシを配布。 ・利用者の利便性向上のため、LINEを利用したWEB予約の講座を実施。 	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>【目標】</p> <p>○コンタ号</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1回当たりの利用に対する公費負担額を1,000円以下 ・収支率17%以上 ・サービスに対する満足度: 75%以上。 <p>○つういんコンタ号</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1回当たりの利用に対する公費負担額を2,100円以下 ・収支率を16%以上 ・サービスに対する満足度: 75%以上 <p>【結果】</p> <p>○コンタ号</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1回当たりの利用に対する公費負担額: 1,798.60円 ・収支率13.44% ・サービスに対する満足度: 47.2% <p>○つういんコンタ号</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1回当たりの利用に対する公費負担額: 2,273.63円 ・収支率12.9% ・サービスに対する満足度: 44.5% <p>いずれも目標を達成できなかった。しかし、令和7年2月よりAIシステムを導入したため、システムや運用を調整しながらより効率のよい運行を目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙・HP等による利用促進を更に強める。 ・デマンド交通の予約方法に関する講座を市民の求めに応じて開催する。 ・地域公共交通計画を基に、市民の利便性向上に向け、デマンド交通も含めた地域の交通ツールと調整を図る。 ・利用者の要望に対し、対応が可能な項目を検討する。
有限会社誠タクシー	うのはな号 旧氏家町の全域	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の更なる利便性向上のため、AI技術を活用した運行システムを令和7年2月から導入。 ・HPで広報活動を行ったほか、公共交通マップを作成し、鉄道駅や公共施設など市内各施設に配架し、利用促進を図った。 ・夏休みを中心とした小中学生の利用促進のため、市内全小中学生にチラシを配布。 ・利用者の利便性向上のため、LINEを利用したWEB予約の講座を実施。 	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1回当たりの利用に対する公費負担額を1,500円以下 ・収支率13%以上 ・サービスに対する満足度: 60%以上。 <p>【結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人1回当たりの利用に対する公費負担額: 2,393.74円 ・収支率8.54% ・サービスに対する満足度: 24.4% <p>いずれも目標を達成できなかった。しかし、令和7年2月よりAIシステムを導入したため、システムや運用を調整しながらより効率のよい運行を目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙・HP等による利用促進を更に強める。 ・デマンド交通の予約方法に関する講座を市民の求めに応じて開催する。 ・地域公共交通計画を基に、市民の利便性向上に向け、デマンド交通も含めた地域の交通ツールと調整を図る。 ・利用者の要望に対し、対応が可能な項目を検討する。

令和7年度 さくら市地域公共交通活性化協議会（栃木県さくら市） （地域内フィーダー系統確保維持事業）

地域の公共交通等の現況・課題

本市は、旧氏家市域内に位置する JR氏家駅を中心としたエリアと、旧喜連川市域内に位置する市役所喜連川支所周辺のエリアという2つの市街地とその周辺の集落部分からなる都市構造を有している。そのため、市街地間の移動や集落部から各市街地までの移動に関して、公共交通の整備が必要になる。

市内の公共交通は、関東自動車による路線バスがJR氏家駅を起点に、最長で隣接する那珂川町まで運行しており、主に氏家・喜連川の地区間輸送を担っている。また、地区内輸送として、氏家地区、喜連川地区それぞれを運行区域にしてデマンド型の乗合タクシーを運行することで、公共交通空白地域の解消を実現しており、令和7年2月からデマンド交通にAIシステムを導入し、より効率的な運行を目指している。

しかしコロナ禍により公共交通の利用者数は大きく減少し、特に路線バスの乗車人員数は、現在も改善しきっていない。また、待ち時間の解消や増便等、利用者の要望が年々、強くなっている

交通計画の基本的な方針／定性的な目標

令和6年度から運用しているさくら市地域公共交通計画では、基本方針として「市民の生活に寄り添うための交通サービスの提供」「ひとを、地域を、まちを活性化させる公共交通網の整備」「利便性と持続性を両立する、自立した公共交通の確立」を掲げる。

宇都宮線（JR東北本線）の駅であるJR氏家駅を起終点とする路線バスを基幹系統とし、そのフィーダー系統としてデマンド交通を運行する。

さくら市地域公共交通計画では、各公共交通の利用者数と、毎年度実施する交通に関する市民アンケートの数値を数値指標としている。

目標を達成するために行う事業の今年度実施状況

- 【コンタ号・つういんコンタ号】 ・HP・公共交通マップ・市民向けイベント出展・市内全小中学校へのチラシ配布による広報活動を実施した。（喜連川地区デマンド交通（1号車・2号車））
- 【うのはな号】 ・HP・公共交通マップ・市民向けイベント出展・市内全小中学校へのチラシ配布による広報活動を実施した。（氏家地区デマンド交通（3号車））
- 【福祉タクシー事業】 ・身体障がい者または65歳以上等の要件に当てはまる対象者に、1枚あたり500円分（65歳～74歳：1人あたり1カ月6枚、年間72枚。75歳以上：1人あたり1カ月8枚、年間96枚。）のタクシー利用券を交付した。
- 【観光温泉バス】 ・JR氏家駅から市内の温泉施設を往復する無料バスを運行した。
- 【高齢者運転免許証自主返納支援事業】 ・満65歳以上の方で運転免許証を自主返納された方へ、1人あたりタクシー利用券1万5千円分を支給した。
- 【スクールバス】 ・喜連川地区の通学に不便な地域に住む小学生を対象に、登下校送迎バスを運行した。

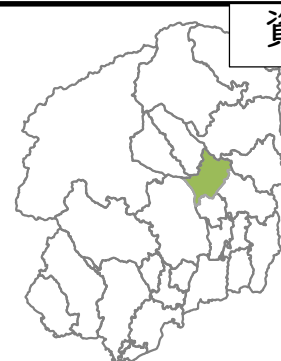
アピールポイント

【喜連川地区デマンド交通】 令和7年2月より運行開始（前身となるコンタ号は平成22年度、つういんコンタ号は平成31年度に運行を開始。）。AIシステムを導入しWEB予約対応や効率的な予約・運行ルートの提示が行われている。また、両号のサービスを一本化し、喜連川地区全域及び氏家地区の指定乗降所（黒須病院・氏家駅・イオンタウンさくらイオンタウンさくら）での運行を行っている。

【氏家地区デマンド交通】 令和7年2月より運行開始。（前身となるうのはな号は平成25年度に運行を開始。）。AIシステムを導入しWEB予約対応や効率的な予約・運行ルートの提示が行われている。運行区域は氏家地区全域。

【全路線】 乗合タクシーから幹線系統である路線バスに乗り継ぐ場合は、路線バスの運賃に充てられる乗継券を交付。

資料1



面積	125.63 km ²
人口（R7.4.1時点）	43,560人
15歳未満	5,481人
65歳以上	12,015人
高齢化率	27.52 %

交通計画の計画期間

令和6年4月～令和10年3月

協議会開催状況

○協議会の開催状況 2回開催

【第1回（令和7年6月12日）】

- ・令和8年度地域内フィーダー系統確保維持計画の策定について
- ・さくら市AIオンデマンド交通システムの運行状況について
- ・さくら市地域公共交通計画の進捗状況

【第2回（令和7年1月）】※書面開催

- ・令和7年度デマンド交通事業の事業評価について
- ・さくら市地域公共交通計画の進捗状況について
- ・喜連川地区デマンド交通の事業計画の変更について

さくら市の のりものガイド

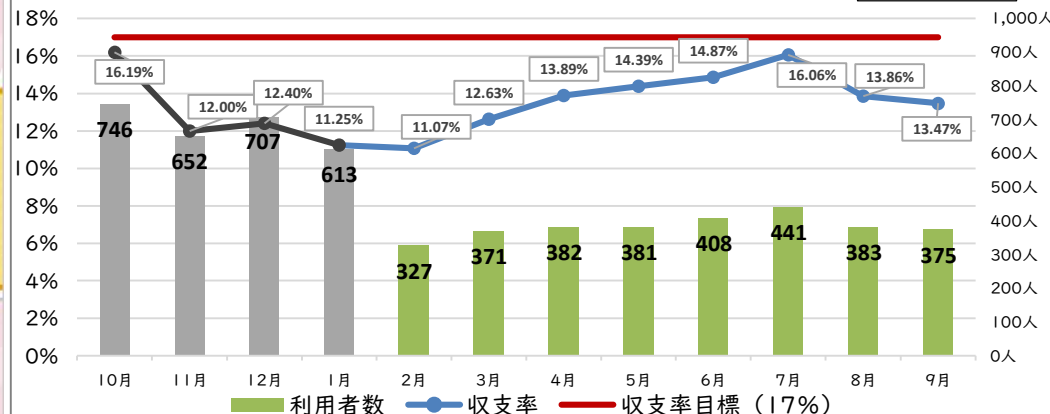
(令和7年6月時点 作成)



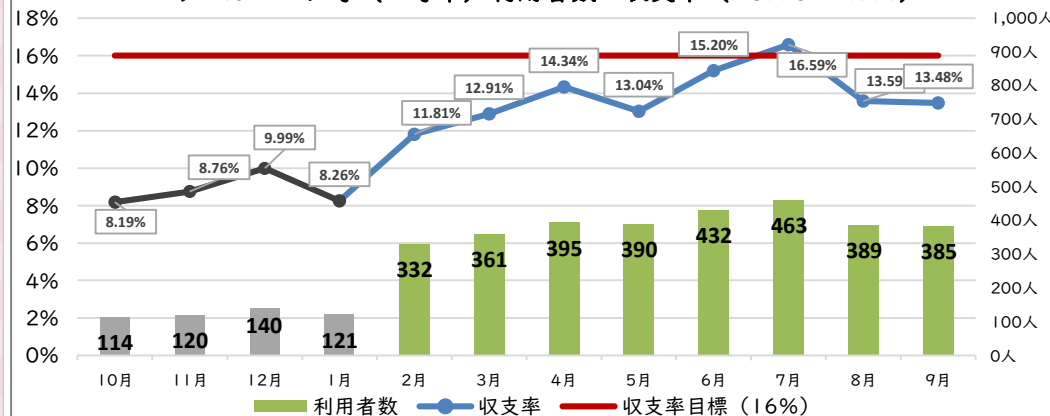
令和7年2月よりAIシステムを導入したため、グラフの数値は次のとおり。

【令和6年10月～令和7年1月】
コンタ号・つういんコンタ号・うのはな号
【令和7年2月～9月】
喜連川地区(1・2号車)・氏家地区(3号車)

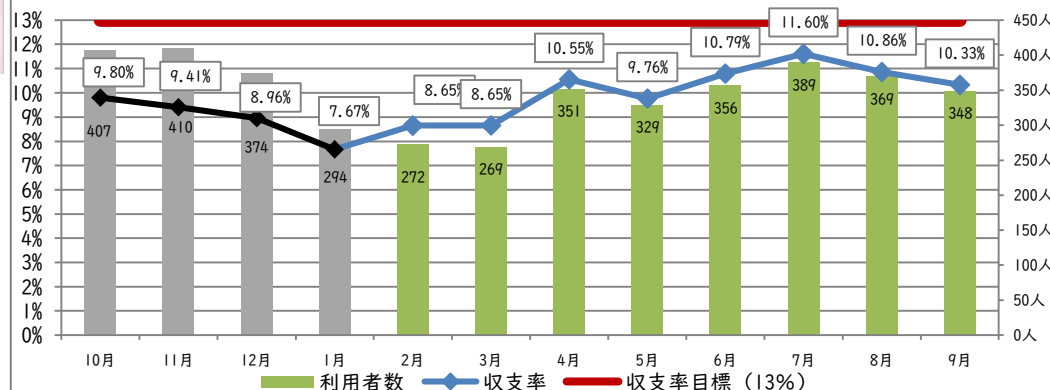
コンタ号(1号車) 利用者数・収支率(R6.10～R7.9) 資料I



つういんコンタ号(2号車) 利用者数・収支率(R6.10～R7.9)

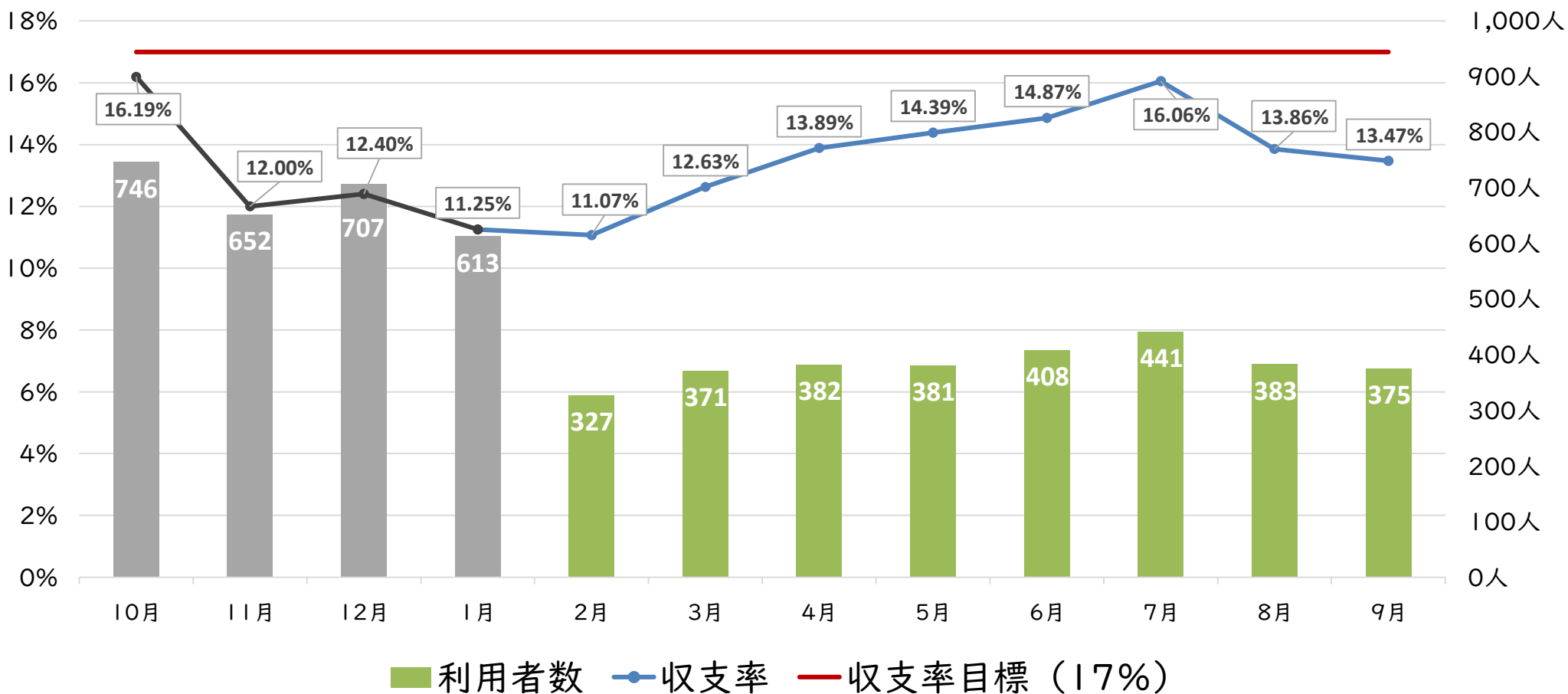


うのはな号(3号車) 利用者数・収支率(R6.10～R7.9)



資料2

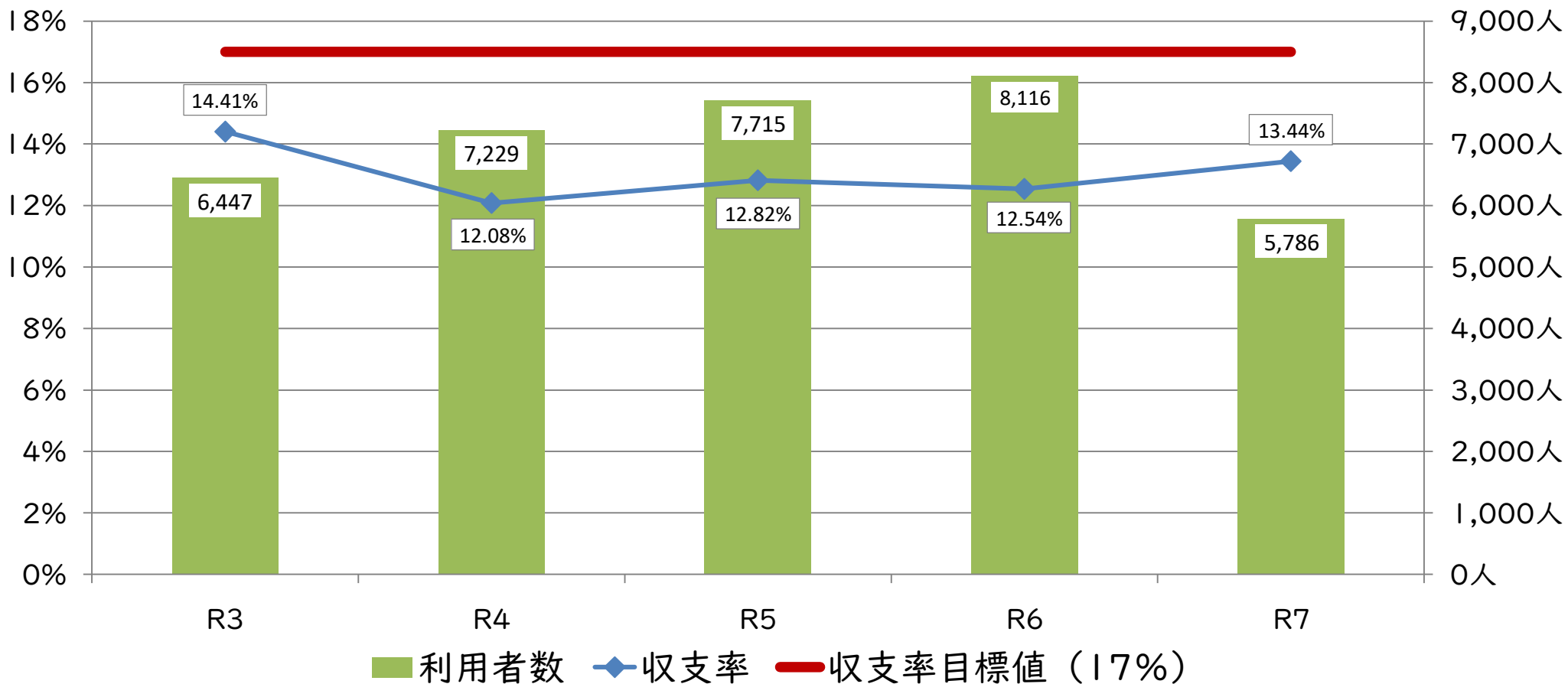
コンタ号（1号車）利用者数・収支率（R6.10～R7.9）



※10月～1月はコンタ号、2月～9月は1号車の値を入力

資料2

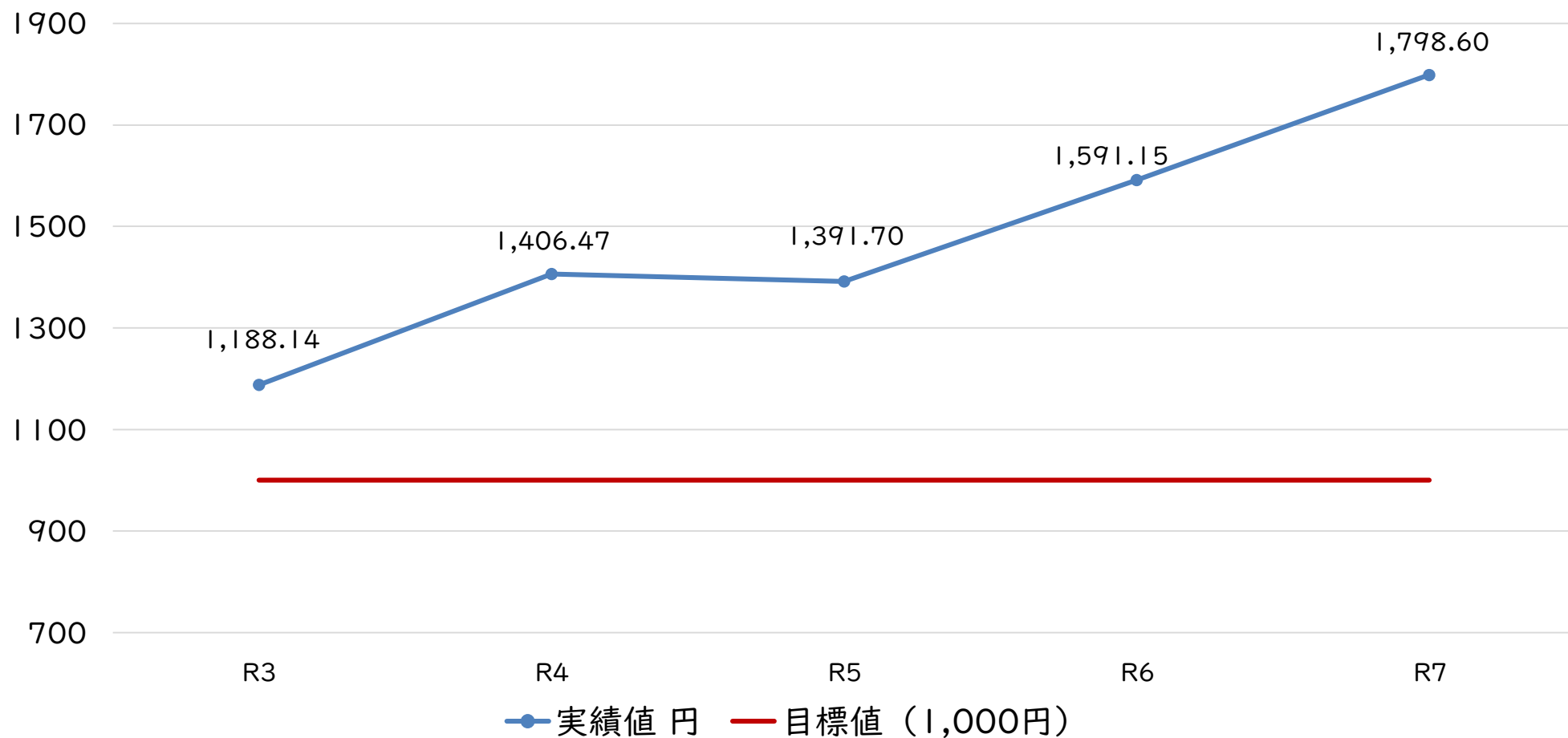
コンタ号 年次推移



※10月～1月はコンタ号、2月～9月は1号車の値を入力

資料2

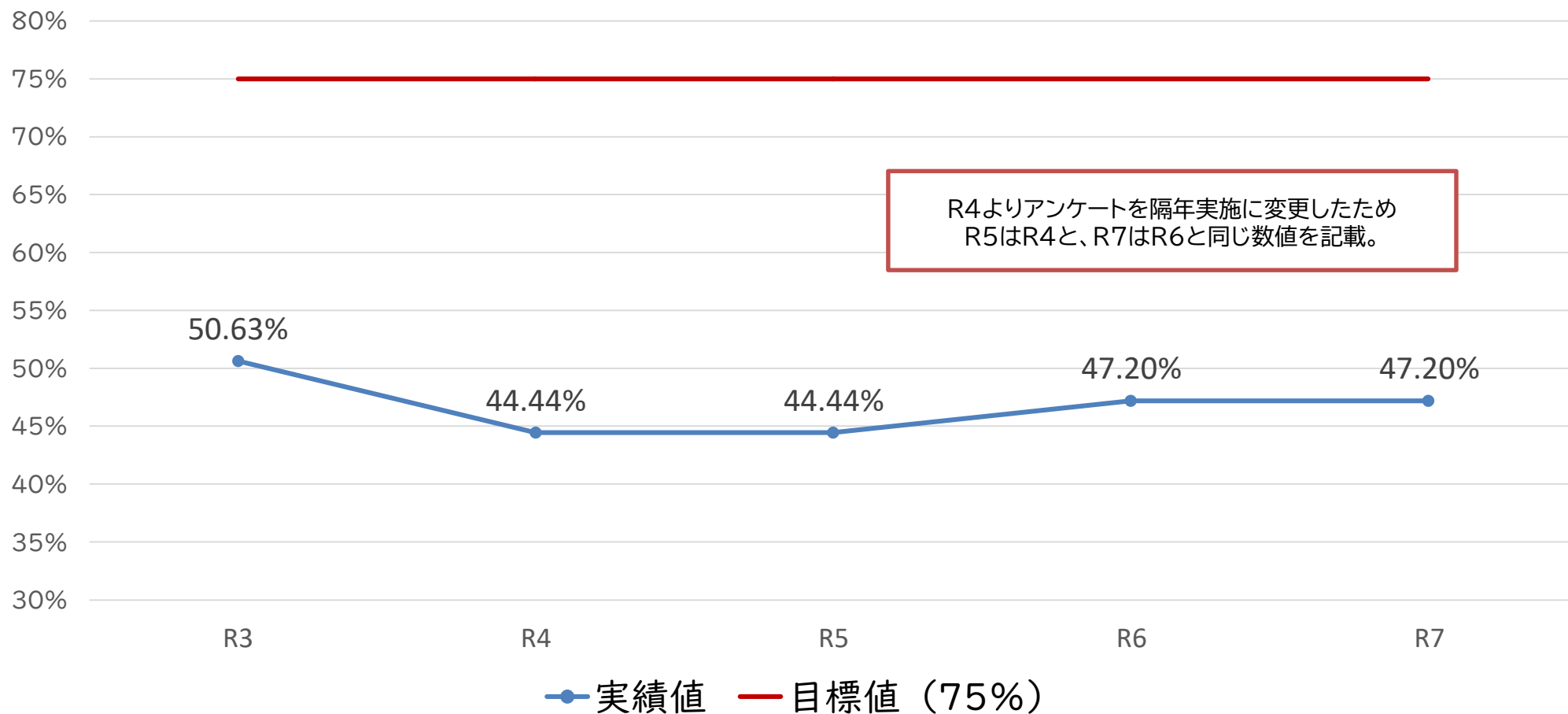
コンタ号公費負担額 年次推移（単位:円）



※10月～1月はコンタ号、2月～9月は1号車の値を入力

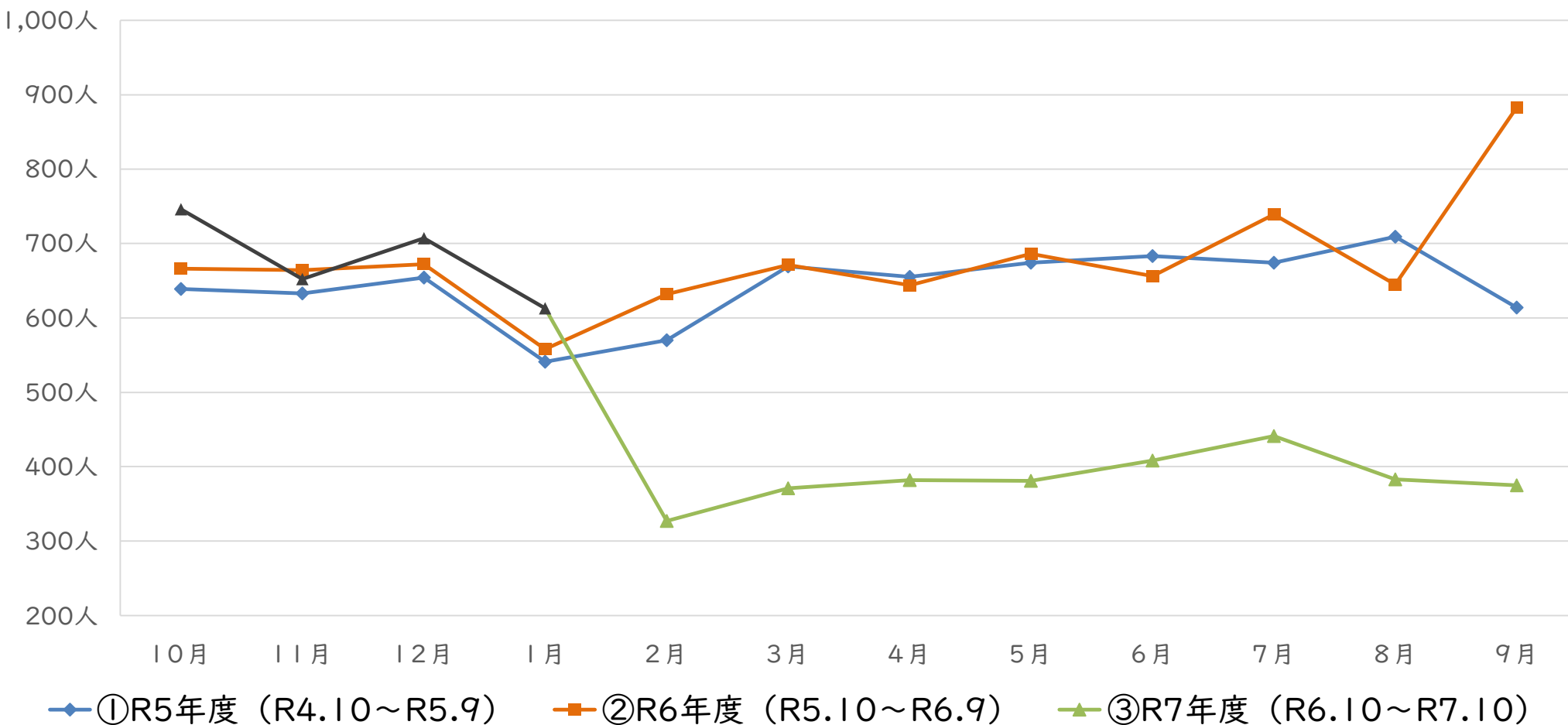
資料2

コンタ号サービス満足度 年次推移 (単位：%)



資料2

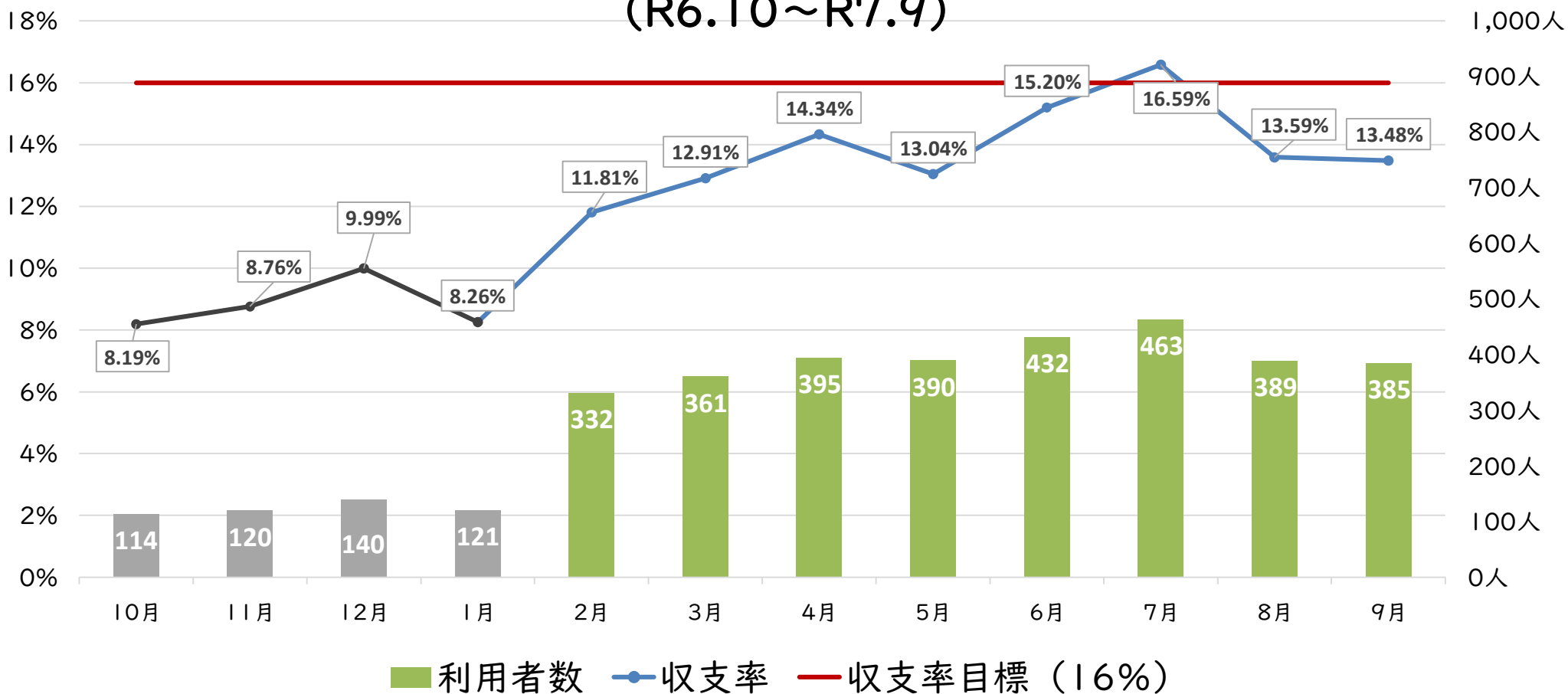
コンタ号 利用者数比較



※10月～1月はコンタ号、2月～9月は1号車の値を入力

資料2

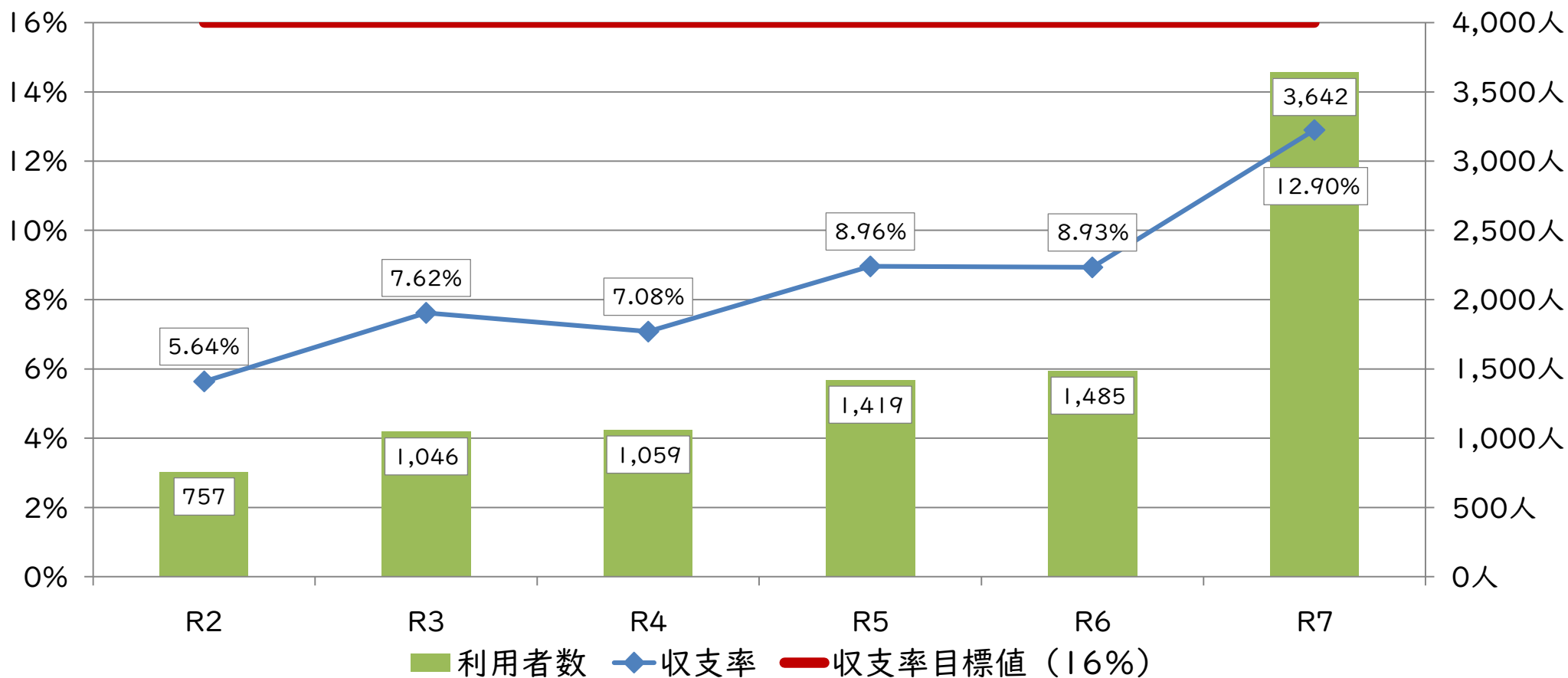
つういんコンタ号（2号車）利用者数・収支率 (R6.10～R7.9)



※10月～1月はつういんコンタ号、2月～9月は2号車の値を入力

資料2

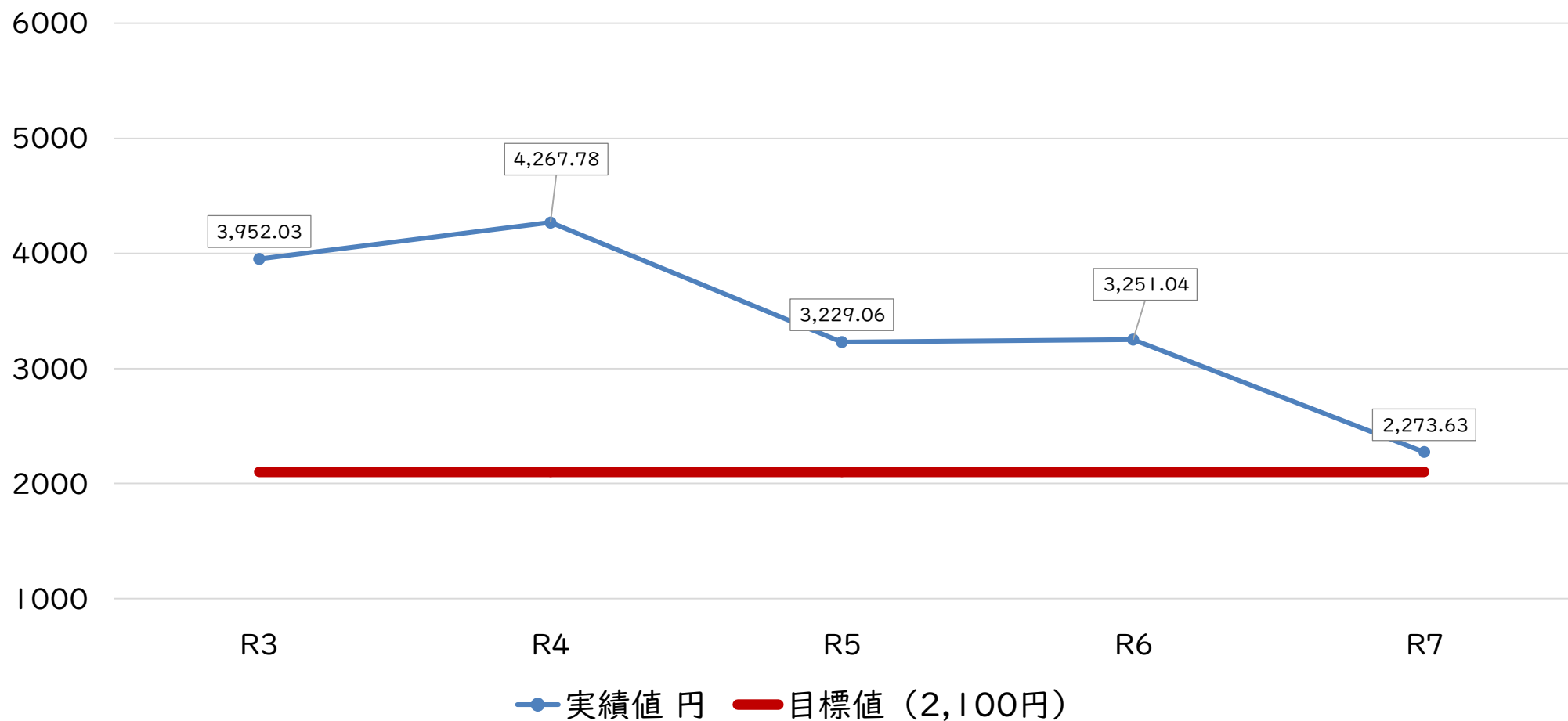
つういんコンタ号 年次推移



※10月～1月はつういんコンタ号、2月～9月は2号車の値を入力

資料2

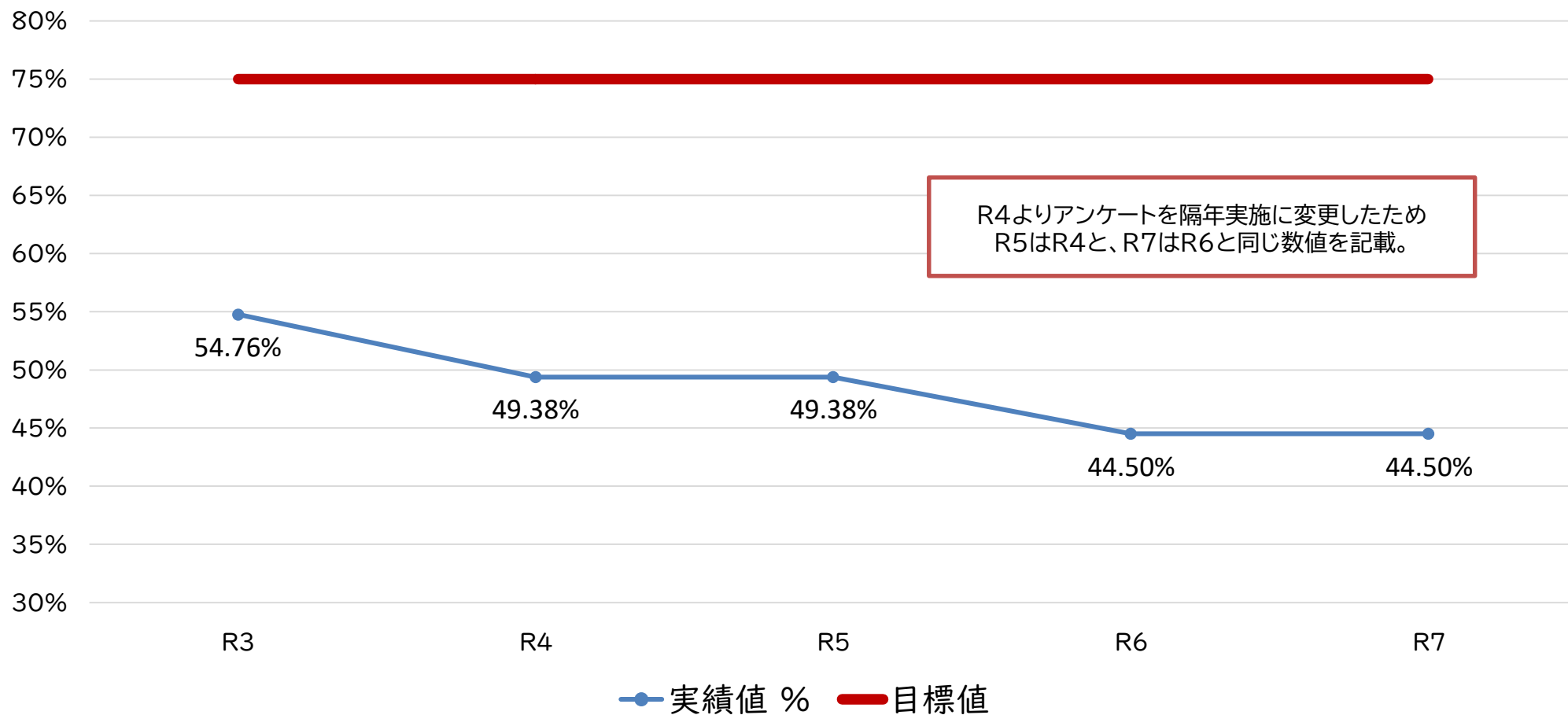
つういんコンタ号公費負担額 年次推移（単位:円）



※10月～1月はつういんコンタ号、2月～9月は2号車の値を入力

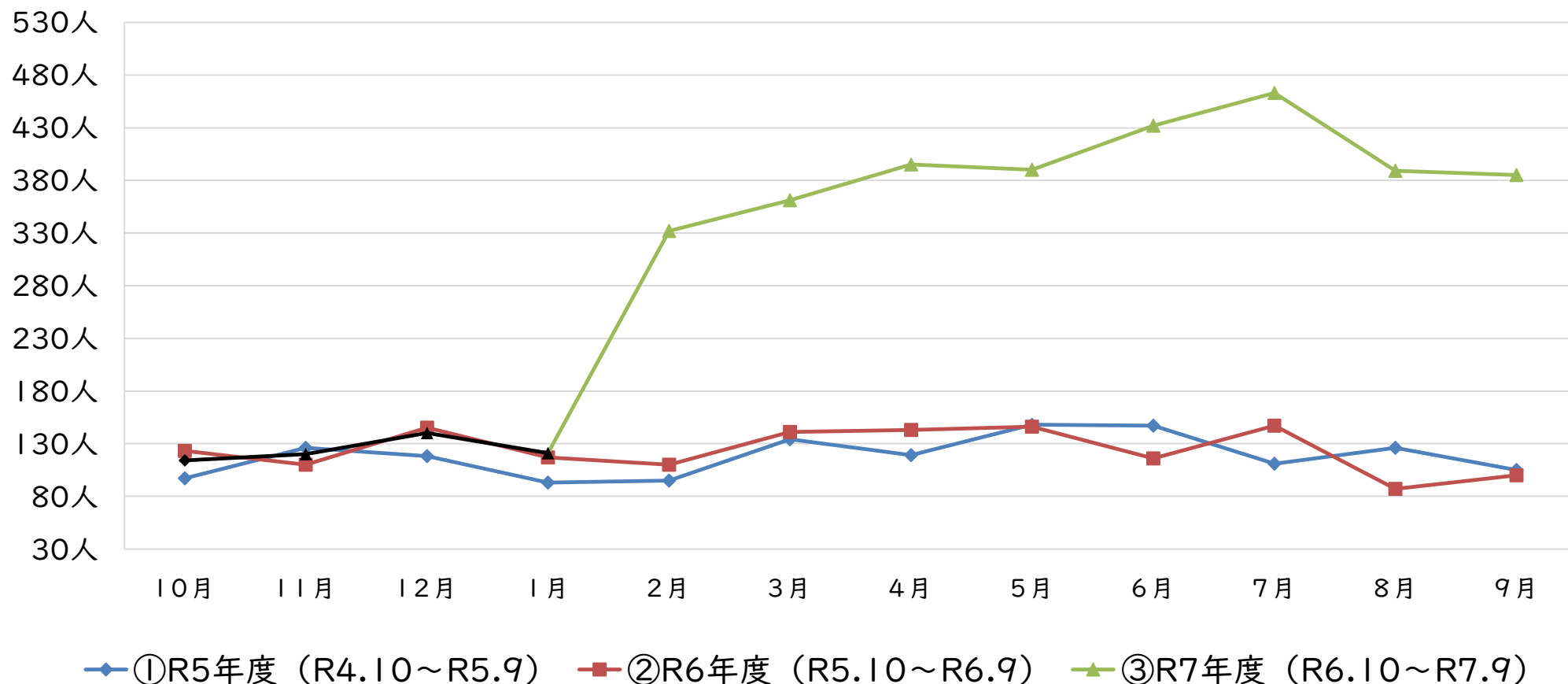
資料2

つういんコンタ号サービス満足度 年次推移 (単位：%)



資料2

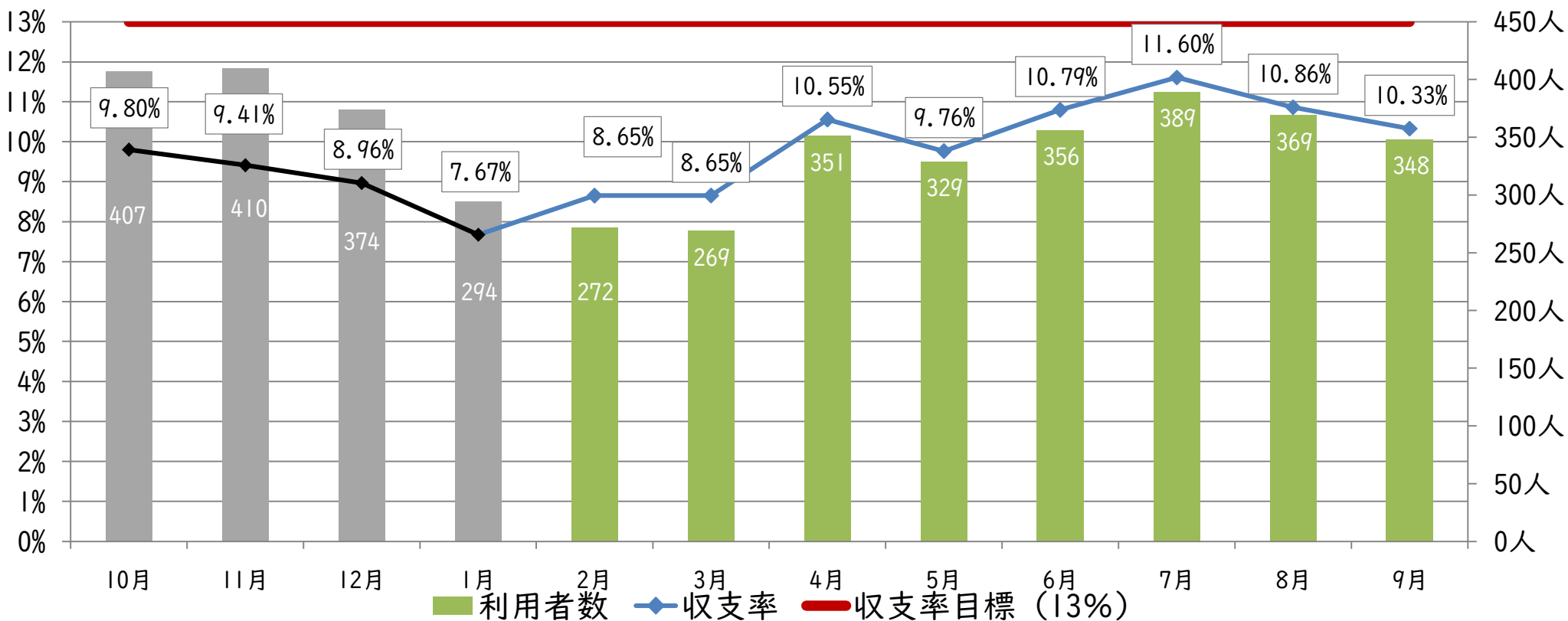
つういんコンタ号 利用者数比較



※10月～1月はつういんコンタ号、2月～9月は2号車の値を入力

資料2

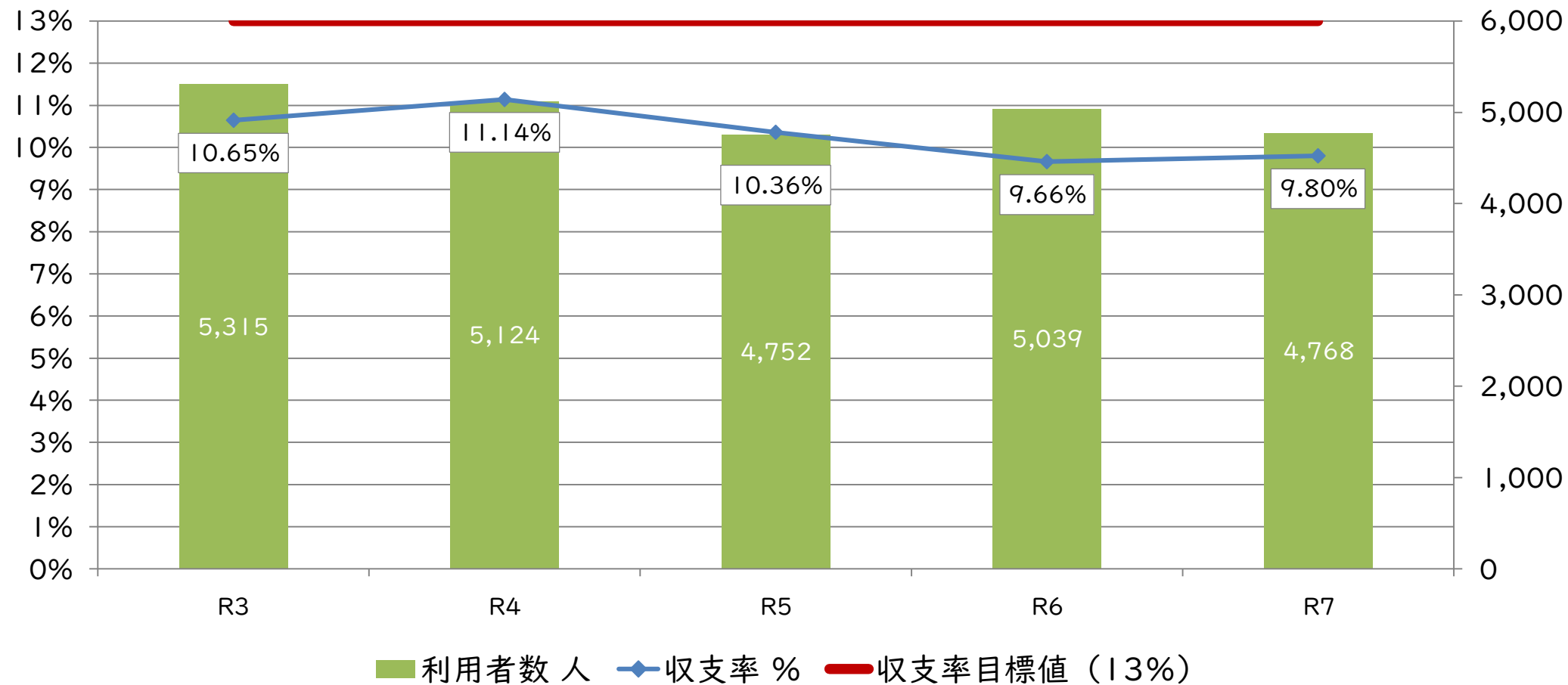
うのはな号（3号車）利用者数・収支率（R6.10～R7.9）



※10月～1月はうのはな号、2月～9月は3号車の値を入力

資料2

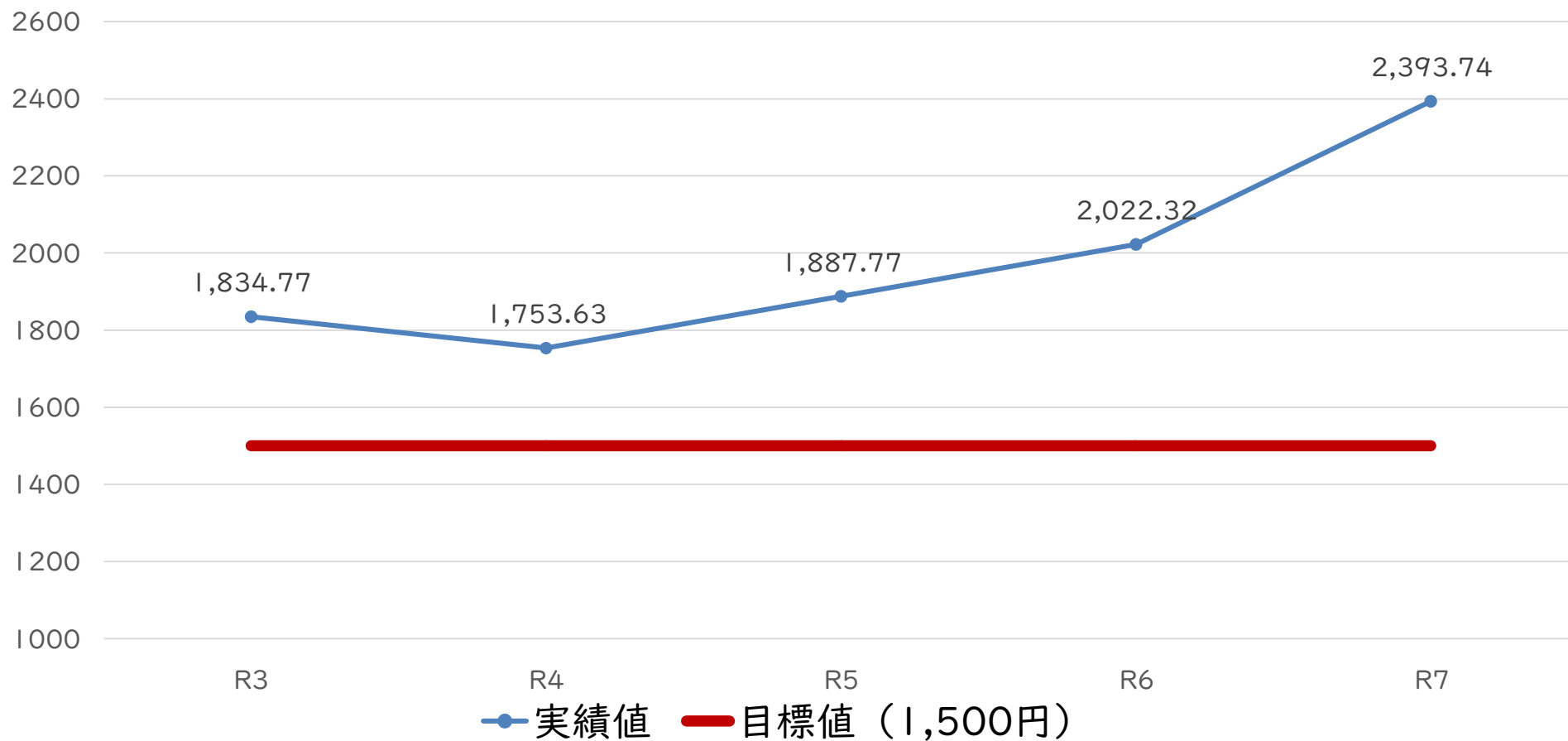
うのはな号 年次推移



※10月～1月はうのはな号、2月～9月は3号車の値を入力

資料2

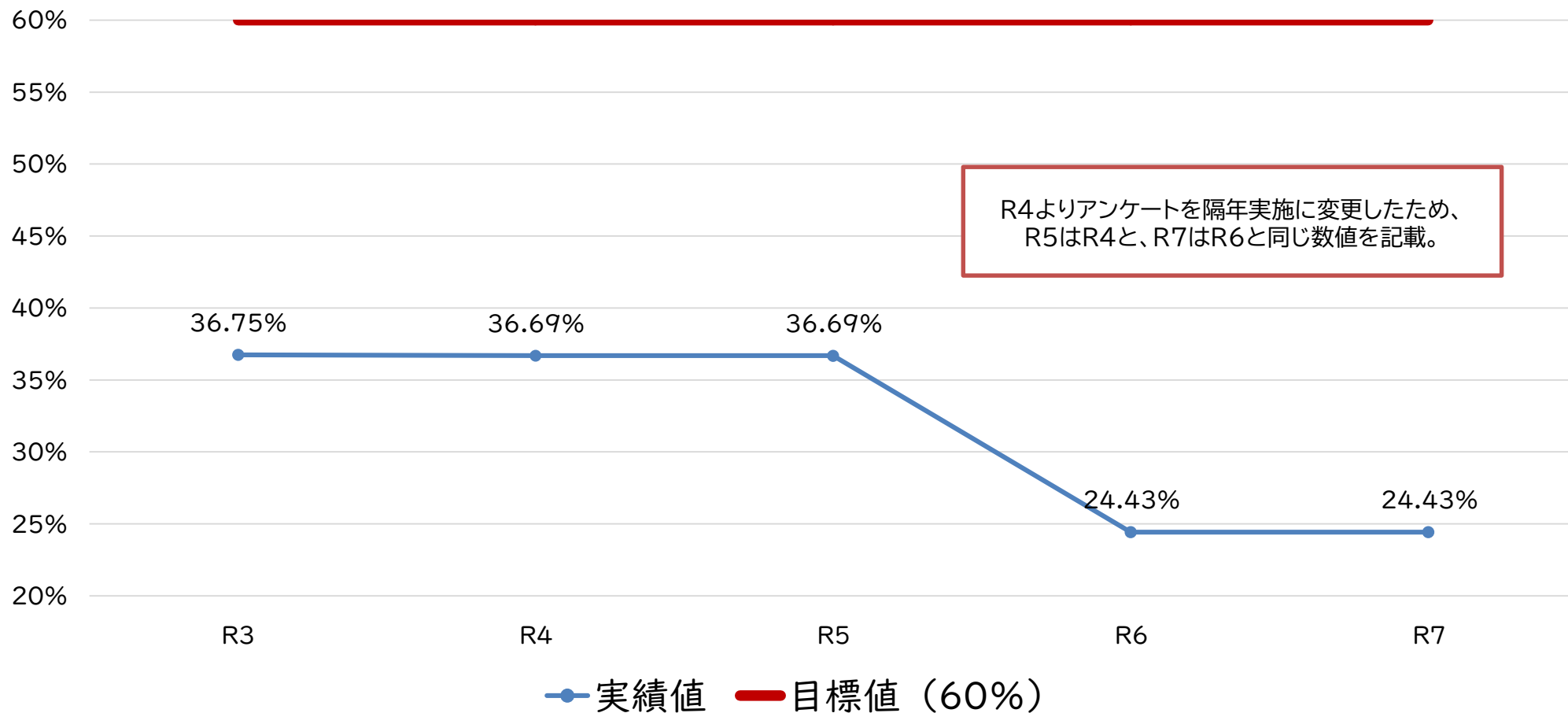
うのはな号公費負担額 年次推移（単位:円）



※10月～1月はうのはな号、2月～9月は3号車の値を入力

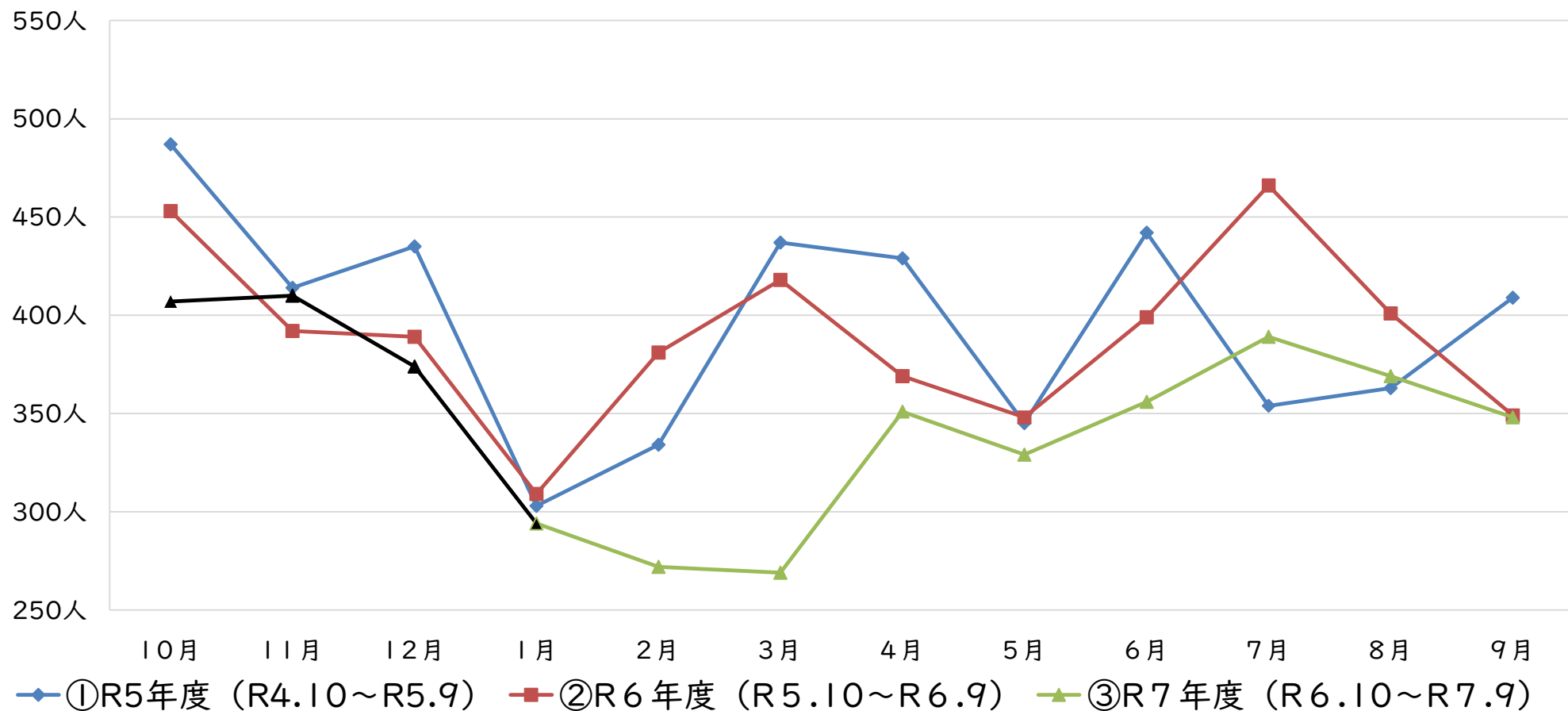
資料2

うのはな号サービス満足度 年次推移 (単位：%)



資料2

うのはな号 利用者数比較



※10月～1月はうのはな号、2月～9月は3号車の値を入力